



物流連シンポジウム 「これからの物流を語る ～ 2024 年は始まりの年」 開催

1月29日、第一ホテル東京（東京都港区）で、物流連シンポジウム「これからの物流を語る～ 2024年は始まりの年」を開催しました。

本シンポジウムは、トラックドライバーの残業時間規制が強化される4月を前に、物流の持続的成長に向けて、物流の未来とあるべき姿勢や取り組みなどを議論することを目的にしています。

開会にあたって真貝会長は、「物流の2024年問題を契機に、物流への注目も集まっており、持続性・安定性が求められています。今後の物流の持続的成長に向け、課題等を共有し、必要な取り組みについて議論していきたいと思っています」と挨拶しました。

※YouTubeに公開しており、物流連ホームページからご視聴いただけます。



真貝会長



根本教授



長井大臣官房審議官



深井取締役

シンポジウムの概要

第1部 講演① 「物流生産性向上による物流の持続的成長の実現」
敬愛大学教授 根本 敏則氏

講演② 「我が国の物流革新に向けた取り組みについて」
国土交通省物流・自動車局大臣官房審議官 長井 総和氏

第2部 パネルディスカッション「2024年問題を越え、物流の持続的成長に向けて」
【パネリスト】

敬愛大学教授 根本 敏則氏

国土交通省 物流・自動車局大臣官房審議官 長井 総和氏

日清食品株式会社 取締役サプライチェーン本部長 深井 雅裕氏

日本物流団体連合会 真貝 康一会長

（進行 日本物流団体連合会 長谷川 伸一理事長）

1 | 物流の「2024年問題」とは

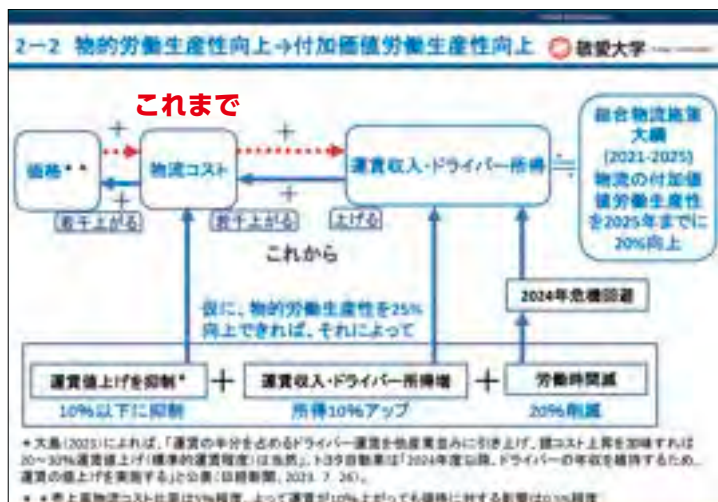


1990年からの経済規制緩和で物流事業者数が増え、相対的に供給過剰となり、運賃収入は低迷しました。ドライバーの年間労働時間は、全産業平均より20%長いのに、年間所得は10%低いため、ドライバー数は年々減っており、直近では80万人を切っています。

このドライバー不足問題に関しては、かねてより存在している店着価格制度、多重下請構造も悪影響を与えています。

さらにこの4月から労働規制強化が加わり、ドライバーの運転時間が減り、対策を講じないとドライバーの所得も減ります。NX総研の試算では、4月から輸送能力が14%不足することになっています。

2 | 目指すは物流生産性の向上



まず、労働生産性については付加価値労働生産性と物的労働生産性を区別することが重要です。デフレが長期間継続する中で、荷主は利益を出すため物流コストの削減を図り、結果的に物流業の収入減が生じました。総合物流施策大綱で物流の付加価値労働生産性を2025年までに20%向上させる目標を掲げましたが、今のところ改善の兆しは見られません。

荷主の売上に占める物流コストの低下に伴ってドライバーの賃金が下がったことが、統計データでも確認できます。

今後重要なのはドライバーを確保することですから、賃金の原資となる運賃を上げ、結果として物流コストも上がる因果関係に転換させたいと思っています。具体的には、物的労働生産性を25%向上できれば、それにより労働時間を20%削減できます。20%削減できれば、先ほど申し上げた4月からの輸送能力14%の不足も回避できます。

3 | 物流政策の方向性

過去、各種のガイドラインを策定し行政指導を行ってきましたが、実効性を上げるため罰則を伴う規制措置の導入が必要と思われます。具体的には、一定規模以上の荷主・物流事業者には物流生産性を向上させる計画を作ってもらい、その取組状況を定期的に報告してもらうことが考えられます。また、荷主には役員クラスの物流管理統括者の選任、元請事業者には実運送事業者がわかる運送体制台帳の作成をお願いしたいと思っています。

4 | 物流生産性を向上させる個別施策

① 標準パレット活用による荷役時間の削減

官民物流標準化懇談会のパレット標準化推進分科会では、標準規格のパレットを標準化された方法で運用すること

を通じて、パレット化可能なすべての荷物の効率的な輸送と保管を実現することとし、今年3月までに関係者に求める取組み、政府の推進策、ロードマップ等を策定する予定です。

② 鉄道・内航海運へのモーダルシフト

モーダルシフト推進標準化分科会では、鉄道・内航海運の輸送量・輸送分担率を今後10年程度で倍増することを方針として示し、これが緊急パッケージに

盛り込まれたところです。

鉄道・内航海運の現在の輸送能力は限られており、貨物を追加的に受け入れる余裕は多くありません。政府・荷主・物流事業者がそれぞれの中長期計画の中でコミットメントを表明し、輸送能力増強のための協調した公共・民間投資を行っていくことが重要です。脱炭素にも貢献するので、GX 経済移行債の投資対象にしていきたいと思っています。